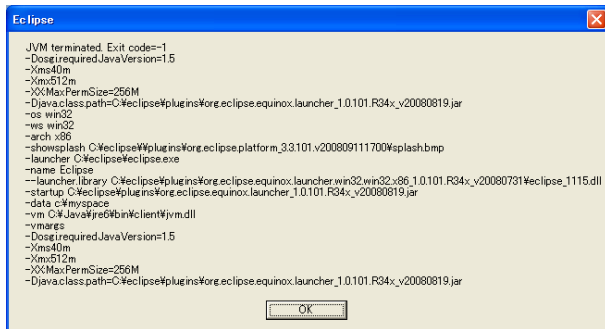


Eclipse が起動しない場合の追加設定

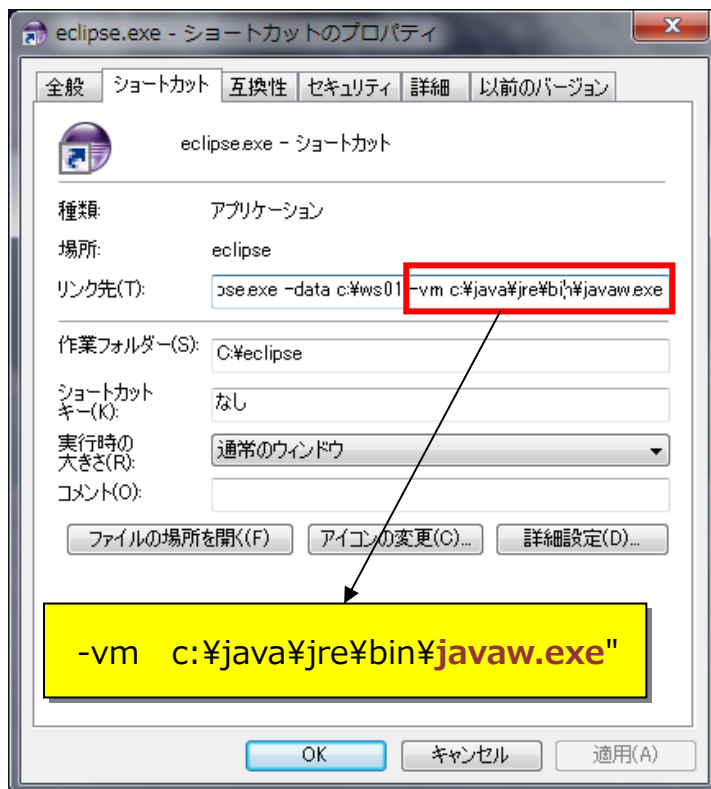
この説明はセットアップとは関係ありません。セットアップ作業を行った後で、Eclipse がうまく起動しない、という場合に読んでください。

Eclipse では、まれに次のようなダイアログが表示されて起動しない場合があります。



この場合は、次のように javaw.exe (JVM、Java 仮想マシン)の存在場所と名前を Eclipse のアイコンに追加指定してみてください。

■ JVM の存在場所と名前を指定する



Eclipse の起動用アイコンを右ボタンでクリックし、プロパティを選択します。左のプロパティダイアログが表示されるので、javaw.exe の存在場所と名前を図のようにリンク欄の最後に追加記入してください。

javaw.exe は、java (この場合 JDK) のフォルダ内にあります。例えば java を C ドライブに c:\java となるようインストールした場合、c:\java\jre\bin フォルダにあります。

これを **vm オプション**といいます。
-vm の前後には半角空白を置いて下さい。

なお、Java（JDK）を c:\program files フォルダにインストールした場合、javaw.exe は、c:\program files\java\jre\bin フォルダにあります。ただし、program files フォルダが途中に空白を含むフォルダ名なので、次のように二重引用符で囲んで指定する必要があります。

```
-vm "c:\program files\java\jre\bin\javaw.exe"
```